



環境大善 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。



2021年6月30日

環境大善 株式会社
代表取締役 蓬之内 誠

SDGsの達成に向けた取組

多様性を取り入れた発酵経営の推進

ダイバーシティ&インクルージョン推進による風通しの良い職場環境整備を目指しております。そして我々が提唱する発酵経営を通じてイノベーションを起こし、社会課題解決に向け挑戦を続けていきます。

【具体的な取り組み】

- ・産休、育休、介護休暇制度の導入
- ・労務災害の防止（パワードスース導入）
- ・定期健康診断実施
- ・きたみワーク・ライフ・バランス第3ステージの認定取得
- ・チームビルディング研修に向けた取組み



アップサイクルによる環境負荷の低減

社員一人ひとりが環境配慮を意識した取組を実践していきます。また、当社が行っている『アップサイクル型循環システム』により、未利用バイオマスを原料とした製品製造を通して、ご利用いただく消費者様も自動的に地球の環境負荷に貢献できる製品製造に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・サーキュラー・エコノミーによる製品製造
- ・LED導入等の省エネ活動への取組
- ・社用車の環境配慮型車両の利用



安全と安心をすべての人々に

私たちは商標・特許などの知的財産化に力を入れております。研究開発と技術向上に努め、安全でより品質の高い商品提供を行ってまいります。また、社内のコンプライアンス体制整備等により営業秘匿情報の流出及び他社情報の不正使用の防止の徹底を行ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・商標登録及び特許取得
- ・研究開発及び品質管理の徹底
- ・コンプライアンス体制の整備
- ・リスクマネジメントにおける研修体制の構築



持続可能な社会を創るために

私たちは地域に根差した企業として、「地元人材の積極的な採用」や「地域資源の活用」等の取組により地域経済の活性化に努め、地域とともに持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・牛屎バイオ活性液が地域資源に登録
- ・地元人材の積極的採用
- ・スポーツや地域イベントへの参加
- ・地元高校生の社会見学受入



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

